

総合目標

健康寿命の延伸・壮年期死亡の減少・生活の質の向上

| 基本の方向性 | 取組分野 | 重点目標 | 基本施策 | 本計画における市の主な取り組み | | 評価指標 | | | | |
|--|---------------------------|--|--|---|---|--|-----|--------------------|--|--------------------------|
| | | | | 内容 | 担当課名 | 策定時 | 目標値 | | | |
| I 健康を支援するコミュニティの実現 | 1 社会的つながり（ソーシャルネットワーク） | 人とつながりながら、健康づくりへの関心が高まる | ○市民がより健康づくりに取り組めるようになるための情報発信及び相談体制の整備 ○地域活動団体や大学、自治会組織などの特性を生かした協働事業の開催 ○行政とボランティアとの協働による健康づくりの推進及び見守り体制の構築 | 各種健康教育、各種健康相談、若い世代への健康情報の発信、各公民館での講座の開催 | 健康づくり課 高齢介護課 生涯学習文化振興課 | 健康に気を付けている人の増加(20歳～64歳) | | | 82.2% | 85% |
| | | | | 大学との協働事業・健康増進計画事業推進協議会との協働事業の実施、地域での体操会、さわやか体操出張講座 | | 地域活動参加の割合の増加(65歳以上) | | | 63.0% | 80% |
| II 健康維持向上のための生活習慣の改善と環境づくり(疾病予防と健康増進) | 1 栄養・食生活 | 健康的な食生活を送る人を増やす | ○「はだの生涯元気プラン(秦野市食育推進計画)」との連携による食育の推進 ○ライフステージにあわせた栄養バランスのとれた食事の実現と適正体重を維持するための取組 ○地消地産を推進する取組 | 食生活改善推進員の養成・人材育成、食育推進事業、親子食育推進事業、乳幼児健診の実施 | 健康づくり課 子育て若者相談課 高齢介護課 農産課 | 朝食を週4日以上食べている人の増加(朝食欠食率の減少)(40歳～59歳) | | | 82.4% | 85% |
| | | | | 幼小中PTA向け健康講座開催、生活習慣病予防対策事業、地消地産事業、一般介護予防事業の実施 | | 主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加 | | | 51.6% | 55% |
| | 2 身体活動・運動 | 身体活動・運動を行う人を増やす | ○身体活動・運動に関する正しい知識の普及とライフステージに応じた効果的な身体活動の取り組みの推進 ○身体活動・運動に取り組みやすい環境づくり | 幼小中PTA向け健康講座、スポーツ教室の開催、生活習慣病予防事業、重点健康相談事業、運動推進事業、一般介護予防事業の実施、3033運動の推進、スポーツ・レクリエーションイベントの充実 | 健康づくり課 高齢介護課 スポーツ推進課 森林づくり課 公共施設マネジメント課 生涯学習文化振興課 カルチャーパーク課 | 野菜を毎食食べる人の増加 | | | 38.5% | 45% |
| | | | | 運動普及員養成・育成、体操会の開催、身体活動を増やすための普及啓発、森林セラピー事業の実施、満70歳以上の方の公共施設共用(個人)使用料無料化 | | 適正体重を維持する人の増加(BMI18.5～25未満の者の増加)(40～74歳) | | | 男性 69.4% 女性 69.9% | 71% 72% |
| | 3 こころの健康・休養 | 自分や他人の悩みや心の状態に気付ける人を増やす 十分な睡眠をとり、ストレスと上手に付き合える人を増やす | ○相談窓口の周知や身近に相談できる人を増やすなどこころの健康づくりをサポートする体制の充実 ○睡眠と休養の重要性の啓発 ○自殺予防対策の推進 | こころの健康対策事業の実施、妊産婦のこころのケア対策事業の実施、介護者支援 | 健康づくり課 子育て若者相談課 高齢介護課 | 日常生活において1時間以上の歩行と同等の活動を行っている人の増加 | | | 40～64歳 男性 48.8% 女性 51.6% 65～74歳 男性 57.5% 女性 53.1% | 54% 56% 62% 58% |
| | | | | 幼小中PTA向け健康講座の開催 自殺予防計画の策定 | | 運動習慣のある人(1回30分以上、週2回以上の運動を1年以上継続している人)の割合の増加 | | | 40～64歳 男性 35.4% 女性 33.5% 65～74歳 男性 56.5% 女性 50.1% | 40% 38% 60% 55% |
| | 4 喫煙 | たばこを吸わない人を増やす | ○未成年者の喫煙防止への取組 ○喫煙の害についての普及啓発及び卒煙支援 | 市内小中学校での喫煙防止の教育の実施 | 健康づくり課 子育て若者相談課 | ゲートキーパー(自分と人の状態に気付ける人)の増加 | | | 633人 | 1,000人 |
| | | | | 喫煙の害についての普及啓発、個別健康相談の実施 周産期からの禁煙支援の実施 | | ストレスに対処できる人の増加 | | | 50.0% | 55% |
| | 5 歯・口腔 | いつまでも自分の歯でおいしく食べられる人を増やす | ○乳幼児健診におけるむし歯予防の推進 ○予防歯科及びかかりつけ歯科医の必要性の普及啓発 | 歯科保健事業の実施 | 健康づくり課 子育て若者相談課 学校教育課 高齢介護課 | 睡眠で休養が十分にとれていると感じる人の増加 | | | 77.1% | 80% |
| | | | | 虫歯予防・歯周病予防の普及啓発、歯周病検診、歯科保健普及啓発事業・一般介護予防事業の実施 | | 非喫煙者の増加 | | | 男性 79.6% 女性 94.8% | 82% 96% |
| 6 感染症 | 感染症の正しい知識の普及啓発 | ○感染症などについての正しい知識の普及啓発 ○予防接種助成による感染症予防事業の実施 ○新型インフルエンザや新たな感染症に関する情報収集と対応訓練の実施 | 新生児訪問、乳幼児健診等による感染症などについての普及啓発、ホームページ等による情報提供の実施 | 健康づくり課 子育て若者相談課 | 市内小中学校での喫煙防止教育回数 | | | 3校 | 全校 | |
| | | | 乳幼児期から20歳未満および高齢者に対する予防接種事業の実施、接種率向上のための勧奨事業の実施 危機管理体制の構築 | | 1歳6か月児健診時の父と母の非喫煙者の増加 | | | 父 65.2% 母 94.0% | 70% 95% | |
| III 生活習慣病の重症化予防 | 1 がん | がん検診を受診する人を増やす | がん発生予防のための普及啓発事業の実施 | 健康づくり課 | 3歳6か月児歯科健診におけるむし歯がない幼児の増加 | | | 85.5% | 86% | |
| | | | 科学的根拠に基づくがん検診の実施と受診率向上のための普及啓発及び環境整備 精密検査未受診者勧奨の実施 | | 年に1度以上、歯科健診を受けている人の増加 | | | 33.9% | 45% | |
| 2 生活習慣病 | 生活習慣病の重症化を防ぐ | ○特定健康診査及び市民健康診査の受診率向上 ○生活習慣病の重症化予防のための取組 | 特定健康診査及び市民健康診査受診率向上のための普及啓発、特定保健指導の実施、健康ポイントプログラムの実施 | 国保年金課 健康づくり課 | 補助的清掃用具の使用について普及啓発をすることで、口腔内のセルフケアをしている人の増加 | | | 54.1% | 65% | |
| | | | 生活習慣病重症化予防事業の実施、生活習慣病予防(保健事業)の実施 | | 80歳(75～84歳)で20本以上自分の歯を有する人の増加 | | | 38.1% | 50% | |
| | | | | | | 感染症に関する注意報、警報等の情報提供 | | | 100% | 100% |
| | | | | | | 高齢者インフルエンザ予防接種の接種率の向上 | | | 43.2% | 48% |
| | | | | | | 新型インフルエンザ等対応訓練の実施 | | | 年1回 | 年1回 |
| | | | | | | 子宮頸がん(20～69歳)検診受診率の向上 | | | 12.6% | 50% |
| | | | | | | 乳がん(40～69歳)検診受診率の向上 | | | 17.8% | 50% |
| | | | | | | 大腸がん(40～69歳)検診受診率の向上 | | | 8.1% | 50% |
| | | | | | | 精密検査受診率(大腸)の向上 | | | 70.8% | 90% |
| | | | | | | 特定健康診査受診率の向上 | | | 33.8% | 40% |
| | | | | | | 特定保健指導終了者割合の増加 | | | 18.5% | 26% |
| | | | | | | 特定保健指導対象者割合の減少 | | | 9.8% | 8.5% |